

協定留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏名		所属	
学籍番号		留学期間	令和 4 年 8 月 ~ 令和 5 年 5 月
留学先国・地域	NY, USA	留学先(学校)	Binghamton University

○報告内容

1.	<p>留学前準備について(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※300字程度以上が目安</p> <p>ビンガムトン大学への協定留学を志望する理由は2つあります。1つ目は、より厳しい環境に身を置くためです。よって、大学の留学プログラムの中で最難関の協定留学を選びました。さらに、ヒスパニック、アフリカ系をはじめ様々な人種が集い、コミュニケーションにおいて高い柔軟性が求められる米国で、かつニューヨーク州立大学の中でもパブリック・アイビーで有名なビンガムトン大学を志望します。留学という自分を守るものが少ない環境に身を置いて「自分1人でもたくましく生きていく力をつけたい」と決意し留学を志しました。</p> <p>2つ目の理由は、高い英語能力を身につけて仕事で活かすためです。大学入学時から1年半、英語を猛勉強し、1日の4分の1は英語に触れる生活を実現しました。しかし、文法やボキャブラリーの成熟度が低い私の英語では、仕事で活躍できません。そこで、授業を通して学術的な英語を学び、会話を通してより自然な英語を習得できる留学が必要です。英語学習者として、まずは英語が母国語とされている米国で学びたいと考えます。この留学を、将来世界標準で戦うため、大学卒業までに英語で仕事ができるようになるという目標に向けた、大きな一歩にします。</p>
2.	<p>留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等)</p> <p>授業では、自分の専門科目にこだわらず、自分が最も興味のあるクラスだけに登録したことで、意欲的な予習・復習・授業中のモチベーションの維持、クラスメイトとの活発な会話に貢献できました。同じ授業を取ったクラスのほぼ全員に話しかけ、会話をし、とくに2セメスター連続で履修したテコンドーの授業で出会ったアメリカ生まれの女の子たちとは親友になりました。</p> <p>日常生活、とくに寮生活を通してたくさんの経験をしました。最初の寮ではライフスタイルや盗難を巡ってスーツメイトとトラブルがあり、幾度にも渡って話し合いをセッティングしましたが解決せず、別の寮に移りました。ここでは、自分が最低限求めていることを予めスーツメイトに伝え、それ以外のトラブルは全てポジティブ転換して考えることで平和に過ごせました。どちらの経験からも、交渉力やレジリエンスを鍛えられたと思います。</p> <p>留学中はチアダンス、ウォークアウト、ヒップホップ、キックボクシング、DJ、ラジオ、SNS配信、その他ボランティアなど積極的に様々な組織所属やイベント参加を心がけました。寮の自室は睡眠とレポート作成だけの場所とし、ほとんどの時間を友達と過ごしました。</p>
3.	<p>留学の成果について(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※300字程度以上が目安</p> <p>留学前に立てた「より厳しい環境に身を置き自分一人でもたくましく生きていく」という目標を達成できました。留学期間中に、冬は毎日微熱、40度の高熱が10日も続く、2回卒倒して入院などありましたが、私はどうしても自立した大人になりかつ最高の留学生活にしたかったので、身を削って頑張りました。そのおかげで生活態度やメンタル面では留学前の自分の目標を大幅に上回りました。</p> <p>語学力は、英語が第二言語の方や言語の壁に理解がある方とはほぼ問題なく話せますが、ネイティブの人たちと話すときは下手くそ極まりありません。スラングの理解不足や話すスピードについていけず、ベストを尽くしてもなお、今でも聞き手側に回ることが多いのが非常に悔しいです。</p> <p>Binghamtonへの留学のおかげで、私の人生のすべてが変わりました。最も変わったのは底抜けにポジティブになったことです。これからも自分は変化と成長を続けられると信じています。</p>

留学先国・地域	NY, USA	留学先(学校)	Binghamton University
<p>4. 留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか ※300字程度以上が目安</p> <p>留学を通して、自分の新しいやり方や哲学が体に染み込みました。それを日本に持ち込み、これから進化させていくことが目標です。例えば、周りを気にせずやりたいことをやる、ストレスは成長の源だと考える、忙しくても常に新しいことを始め続ける、そしてそれらを継続する、運動と健康な食事を続ける、過去と将来は考えすぎず今に集中する、などの考え方が、頭だけでなく実感として理解できるようになりました。これらを継続し、日本でさらに新しい気づきを得たいです。留学前と比べて考え方や生き方が全く変わったことで、見える景色が明るくなり選択肢が増えました。卒業後はまた必ず日本以外の国で生活し、今の自分には思いつかないほど面白いことをやりたいです。</p>			

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。1枚以上

	
写真の説明① 大好きなKICKLINEのギャルたちと	写真の説明② ハロウィンに1人でTimes Squareへ行ったとき
	
写真の説明③ ヒップホッパーズと撮った疑似卒業記念写真	写真の説明④ アメリカで始めたTaekwondo Green Belt w/ Sir

6. 外国語での記述欄(留学先国・地域の言語で、留学中の生活、成果等について、自由にご記入ください。) ※英語150 words以上が目安

I did new things every day, made mistakes, started over, asked for help as soon as I think I couldn't do it, made almost all my own decisions, and lived freely. I am very grateful to have had been in an environment where I was not underestimated because I was a woman or because I was still young, but was recognized the more I achieved. My main activities while studying abroad were Kickline, Hip-hop, Taekwondo, radio, DJ, kick-boxing, Tap dance, Workout, Gender studies, Health & Wellness studies, dating with many genders, dance in a party. I also participated in many events where people from various backgrounds (Native American, Indian, East Asian, Southeast Asian, European, etc.) were organizing events that use their own tradition. I enjoyed with my friends in most of the time. This study abroad experience completely changed my life. I will continue to go my way, enjoying the difficulties and believing in myself.

7. その他(自由記述) 任意で記述

今回の留学に関して下さったすべての皆様、とくに国際交流課の皆様、留学に関するすべての準備・手続き・応援をしてくださったこと、誠に感謝しております。皆様のおかげで間違いなく最高の留学生活となりました。まだまだ未熟で課題も多く社会貢献度も低い状態の私ですが、これからもっと努力して道を切り開き國學院大學代表の協定留学生として誇らしい姿になれるよう頑張りますので、今後ともよろしく願い致します。本当にありがとうございます。大好きです。

小野